

それが私たちの願いです。

ライフサポート事業

相談
無料

ライフサポートセンターって？

ライフサポートセンターは、県内7ヶ所に開設し、勤労者が生涯にわたって充実した生活を送ることができるよう、各種の支援活動を行う組織です。働く人たち、地域市民の生活問題や労働問題等の解決の糸口を弁護士や税理士・社会保険労務士・カウンセラーといった資格を有する方々と連携しながら一緒に見つけ出します。一人で悩まず気軽にご相談ください。



1 暮らし何でも相談

年金や生きがい、NPO・ボランティア、法律、その他、問題の解決に向け、一緒に考え支援しています。

2 こころの相談

ストレス、家族、人間関係、仕事などのこころの悩みについて、解決に向けて一緒に考え支援しています。

4 家庭問題

家庭内の問題や人間関係の悩みについて、解決に向けて一緒に考え支援しています。

3 労働・就労相談

労働問題全般の相談に対して解決に向けて一緒に考え支援しています。

5 経済・生活相談

多重責務問題、消費生活、子育て、介護等、様々な相談の解決に向け、一緒に考え支援しています。

にいがたライフサポートセンター

〒950-0088 新潟市中央区万代1-6-1
パスセンタービル3F
〈受付〉月～金 9:00～17:00
TEL 025-241-7830

下越ライフサポートセンター

〒957-0054 新発田市本町1丁目1-6
こくみん共済coop新発田2F
〈受付〉月～金 10:00～16:00
TEL 0254-26-8388

県央ライフサポートセンター

〒955-0852 三条市南四日町1-15-8
ソレイユ三条内
〈受付〉月～金 10:00～17:00
TEL 0256-36-5757

ながおかライフサポートセンター

〒940-0086 長岡市愛宕3-7-24-2F
〈受付〉月～金 9:00～16:30
TEL 0258-86-8898

上越ライフサポートセンター

〒942-0081 上越市五智3-3-10
〈受付〉月～金 9:00～17:00
☎ 0120-783954 TEL 025-543-0551

柏崎ライフサポートセンター

〒945-1342 柏崎市三和町8番10号
友愛会館内
〈受付〉月～金 13:00～16:00
TEL 0257-22-0506

佐渡ライフサポートセンター

〒952-1307 佐渡市東大通1291-1
連合佐渡地協内
〈受付〉月～金 9:00～17:00
TEL 0259-57-0450



ライフサポート
センター事業は
新潟県労協が
運営しています。

地区労働者福祉協議会

(一社)新潟県労働者福祉協議会
〒950-0965
新潟市中央区新光町6-2 勤労福祉会館1F

TEL 025-281-0890
FAX 025-281-0891



下越地区

〒957-0054
新発田市本町1丁目1-6
こくみん共済coop新発田2F
TEL 0254-26-3705



新潟地区

〒950-0088
新潟市中央区万代1-6-1
パスセンタービル3F
TEL 025-255-6016



佐渡地区

〒952-1307
佐渡市東大通1291-1
連合佐渡地協内
TEL 0259-52-4562



県央地区

〒955-0852
三条市南四日町1-15-8
ソレイユ三条内
TEL 0256-32-6363



長岡地区

〒940-0086
長岡市愛宕3-7-24-2F
TEL 0258-86-0111



小千谷地区

〒947-0053
小千谷市千谷川1-5-10
東京電力信濃川総支部内
TEL 0258-76-2006



十日町地区

〒948-0076
十日町市住吉121
連合中越地協十日町支部
TEL 050-3569-1505



柏崎地区

〒945-1342
柏崎市三和町8番10号
友愛会館内
TEL 0257-22-0505



上越地区

〒942-0081
上越市五智3-3-10
TEL 025-544-0550



糸魚川地区

〒949-0305
糸魚川市青海1650
田辺工業労組内
TEL 025-562-3497

勤労福祉会館



勤労福祉会館では研修室をお貸ししています。各種会議、講習、セミナーから少人数でのミーティング等ご利用いただけます。

ご予約・お問い合わせは

TEL 025-281-3020
FAX 025-281-0891

勤労福祉会館まで

2019年10月現在

場 所	2 F			
	研修室1+2 (165㎡)	研修室1 (66㎡)	研修室2 (99㎡)	研修室3 (48㎡)
定 員	～80名程度	～20名程度	～30名程度	～16名
午前(9時～12時)	¥8,800	¥5,500	¥6,600	¥4,400
午後(13時～17時)	¥11,000	¥7,700	¥8,800	¥6,600
終日(9時～17時)	¥15,400	¥9,900	¥12,100	¥8,800

※土・日・祝祭日及び夜間(17時以降)の貸し出しは行っておりません。
※駐車場はありません。 ※マイク(1本目¥1,100/2本目から¥330)
※プロジェクター・スクリーン各(¥1,100) ※Wi-Fi無料

(消費税込)

2019.9.4000NP



一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会

豊かな暮らしをサポート



長岡花火



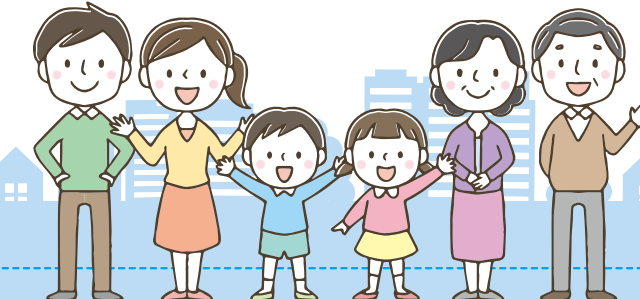
高田公園の蓮



新発田のあやめ



菜の花と角田山



会員団体 14組織(2019年8月現在)

日本労働組合総連合会 新潟県連合会／新潟県労働金庫／こくみん共済 coop 新潟推進本部／(一財)新潟県労働者信用基金協会
(一財)新潟ろうきん福祉財団／(株)コープサービス／新潟県退職者連合／全日本港湾労働組合 日本海地方新潟支部
新潟県生活協同組合連合会／日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会 センター事業団 北陸信越事業本部
ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟／特定非営利活動法人新潟NPO協会／生活協同組合コープクルコ
特定非営利活動法人 フードバンクにいがた

〒950-0965 新潟市中央区新光町6-2 勤労福祉会館内
TEL 025-281-0890／FAX 025-281-0891／E-mail ni-rfk@bz04.plala.or.jp

新潟県労協

検索

<http://www.niigataken-rofukukyo.com/>

県民の充実した生活を支えたい、

仕事・暮らしのことで 困ったら…相談無料

パーソナル・サポート・センターへ

困りごと 解決への道すじ

- 支援を必要としている人に寄り添い、個別的かつ専門的な立場から相談・自立支援を行います。
- 地域の各団体・NPOや行政機関とのつなぎ役として、生活者の自立を目指します。



- お話を伺い、どんなことに困っているかを明らかにします。
- 困りごとの解決方法を一緒に考えます。
- 困りごと解決のプランを立てます。
- プランに取り組みます。
- 取り組みを振り返ります。

相談者の方の状況に応じて こんな支援があります

早期就労が見込まれる方
ハローワークとの一体的な就労支援

再就職のために、住居確保が必要な方
住居確保給付金

その他、このような状況の方

- 食べ物がない
- 住む所がなくなる
- 初回給料までの生活費が足りない
- 借金を抱えているなど

生活費が足りない方
家計改善支援

就労に一定期間を要する方
就労準備支援

緊急に衣食住の確保が必要な方
一時生活支援

たとえば、このような支援

- 食料支援
- アパートの確保
- 生活福祉資金貸付のあっせん
- 債務整理など

関係機関と連携して支援します

※ パーソナル・サポート・センター事業は各行政機関から委託を受け実施しています。

仕事が見つからない

借金が返せない

お金がなくて
病院にいけない

ひとりで悩まずに、
まずは
ご相談ください



相談日 毎週月～金曜日（祝日・年末年始は休み）

新潟県パーソナル・サポート・センター
（下越地区町村部）

〒950-0965
新潟市中央区新光町6-2 勤労福祉会館4F
TEL. 025-250-5160
FAX. 025-288-6177
✉ ken-kaetsu-ps@bz04.plala.or.jp
【受付時間】9:00～17:00

新潟県パーソナル・サポート・センター
（中越地区町村部）

〒940-0029
長岡市東蔵王2-1-10 市民生活工房1F
TEL. 0258-89-8345
FAX. 0258-34-3722
✉ ken-chuetsu-ps@santba.ocn.ne.jp
【受付時間】9:00～17:00

新潟県パーソナル・サポート・センター
（新潟市全般）

〒950-0965
新潟市中央区新光町6-2 勤労福祉会館1F
TEL. 025-385-6851
FAX. 025-385-6852
✉ niigata-pscenter@bz04.plala.or.jp
【受付時間】9:30～16:30

それが私たちの願いです。

地域と連携した活動

フードバンクにいがた

「フードバンクにいがた」ってどんなところ？

フードバンクにいがたは、新潟県における食のセーフティネット（安全網）を支えるフードバンクシステムを構築し、市民・行政・企業・福祉施設の皆さんと協同し、食べ物が無駄なく消費され、誰もが食を分かち合える、心豊かな社会づくりを目指していきます。

「もったいない」から
「ありがとう」へ



イメージキャラクター：ふーどん



連携

連携

フードドライブ・食育講座
炊き出し支援など



にーまる いちまる ぜろ
20・10・0運動
コースター



ボランティア
募集中！

ワーク&ライフフォーラム・セミナー



「福祉はひとつ」の理念のもとに誕生した労働者自主福祉運動をめざし、労働組合、福祉事業団体、自治体、NPO等、市民セクターとの連携・連帯により、県民・労働者の福祉向上につなげる活動を行うことを目的に2013年から県内各地域で開催しています。

文化・レク・スポーツ事業



伝大会やチャリティゴルフコンペなど実施しています。

勤労者をはじめ県民の福祉を増進するため、文化・スポーツ活動を通じた会員間および地域住民との交流や健康、体力づくりに役立てていただけるよう、勤労者駅

にいがた福祉リーダー塾



連合新潟、労働金庫、こくみん共済 coopをはじめ会員団体から選出しています。

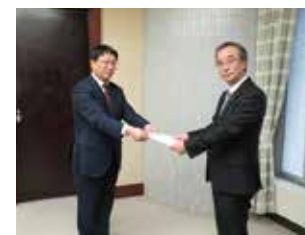
新たな時代に対応する地域運動の担い手の育成を目的に、2013年「にいがた福祉リーダー塾」が設立されました。塾生は若者・女性リーダー等、次世代を意識し、

消費生活ネットワーク新潟



消費者自らの自立を促進し、誰もが安全・安心な消費者生活を営むことができる社会の実現に寄与することを目的に設立された団体です。消費者問題の情報を共有し、問題解決に向け行政機関との連携・協働も含めた諸活動を展開しています。

自治体政策要請



を重点に新潟県をはじめ各自治体へ政策要請を行っています。

日本社会は格差と貧困など、困難な課題が山積しています。連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会の実現をめざし、勤労者や県民の暮らしをサポートする事業等

調査・研究事業



について様々な切り口から調査・研究事業を行っています。

人間らしく生き、働き、暮らすことのできる地域社会をめざすため、新潟県からの助成を受け、県内外の地域状況や社会の動向を踏まえた勤労者の生活全般の課題

国際交流事業



体の国際連帯、友好・親善をめざしています。

中国（黒龍江省）、韓国（ソウル）、ロシア（ハバロフスク）の労働組合と協定に基づく定期的な相互交流を実施しています。両国の友好関係、労働団体・福祉事業団



被爆ハマユウ

広島原爆の爆心地から2kmの陸軍兵舎に植えられていた「被爆ハマユウ」。がれきの中から発見された球根は「平和のシンボル」として日本国内に広がっています。新潟県労働者福祉協議会も平和の活動として取り組みます。原爆投下候補地であった新潟の地に白い花を咲かせましょう。